

講義名	物流システム論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	李 志明		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	33028

主題と概要

我々の生活には生鮮食品や家電製品など様々なモノが必要である。畑や工場などで生産されたモノが我々の手に届くまでの過程が物流である。物流は、輸送や保管だけではなく、包装、荷役、流通加工、情報の機能も果たしている。ビジネス世界では、物流コストを抑えながら高い物流サービスを提供するためには、各機能を単独ではなく一貫したシステムとして行う必要がある。この講義を通して、企業が求めている物流の実務と高度な知識を理解する。

到達目標

- ・ 物流の実務を理解する。
- ・ 企業の多様な物流システムを知る。

提出課題

評価の基準

- ・ 中間テスト (30)
- ・ 期末テスト (70)
- ・ 授業態度による加減

履修にあたっての注意・助言他

- ・ 授業マナーを重視します。教員や他の学生に迷惑にならないようにしてください。
- ・ ロジスティクス・オペレーションの資格取得に役立つ内容ですが、資格試験のための講義ではありません。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

適宜配布する。

授業計画

1. 物流システム論の理解
2. 物流の概念と物流システム
3. 包装とユニットロードシステム
4. 保管と荷役
5. 物流センターと流通加工
6. 物流センター立地の演習
7. 中間テスト
8. 輸送と配送
9. 輸送と配送
10. 国際輸送システム
11. 企業間の物流システム
12. サプライチェーン
13. 業種別の物流システム
14. これからの物流システム
15. 物流システム論のまとめ

予習・復習

特別な予習と復習を必要としない。授業時に集中して理解するようにする。

備考